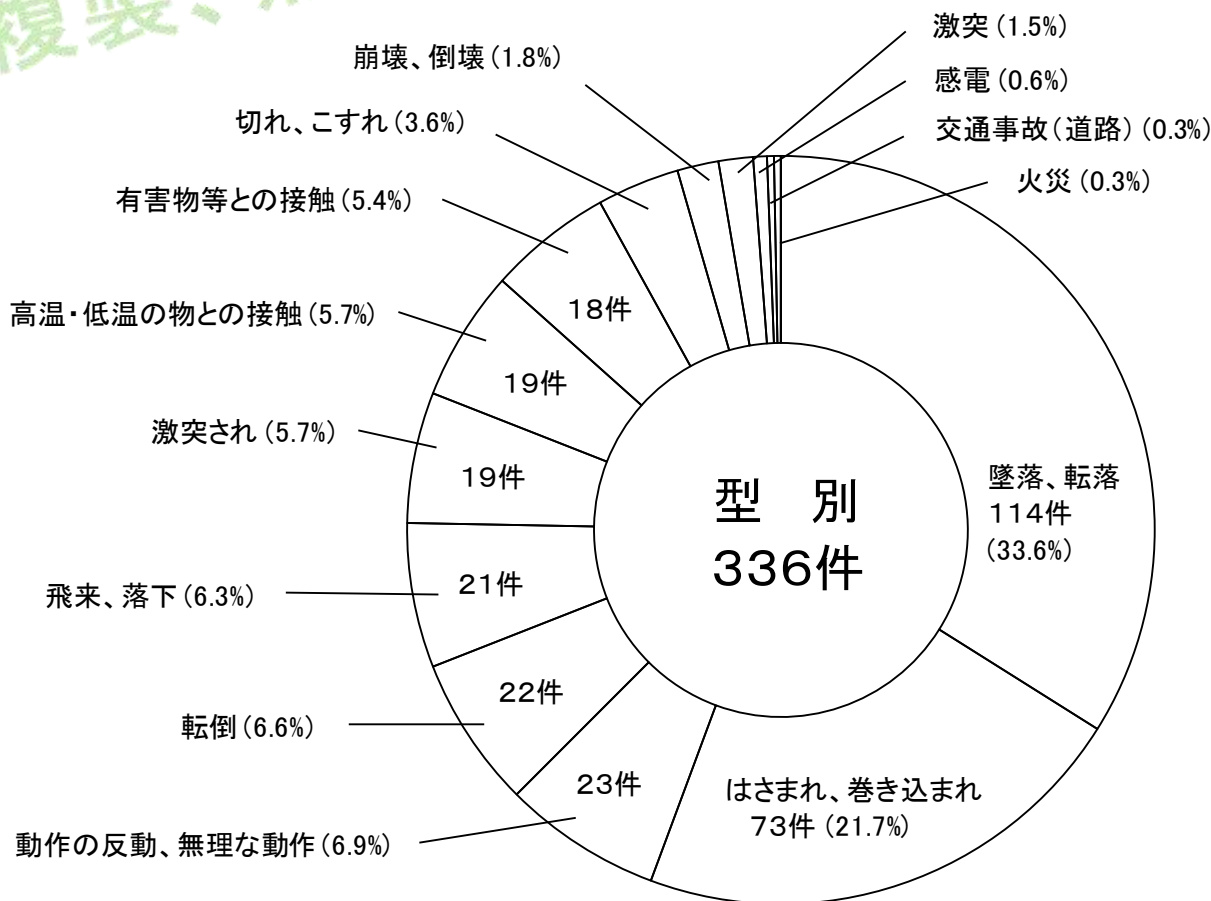


1981～2021年死亡・休業災害336件の分類

〔型別〕

	'81～'11	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	合計
墜落、転落	99	1	2				3	3	2	2	2	114
はさまれ、巻き込まれ	64		1	1		3				2	2	73
動作の反動、無理な動作	13					1		1	2	4	2	23
転倒	14	1	1			1	1	1	1		2	22
飛来、落下	20							1				21
激突され	18										1	19
高温・低温の物との接触	14		1					2	1	1		19
有害物等との接触	13		1		1			1		1	1	18
切れ、こすれ	10				1					1		12
崩壊、倒壊	5						1					6
激突	3							1			1	5
感電	2											2
交通事故（道路）	1											1
火災	1											1
踏み抜き												0
おぼれ												0
爆破												0
交通事故（その他）												0
その他												0
分類不能												0
合計	277	2	6	1	2	5	5	10	6	11	11	336

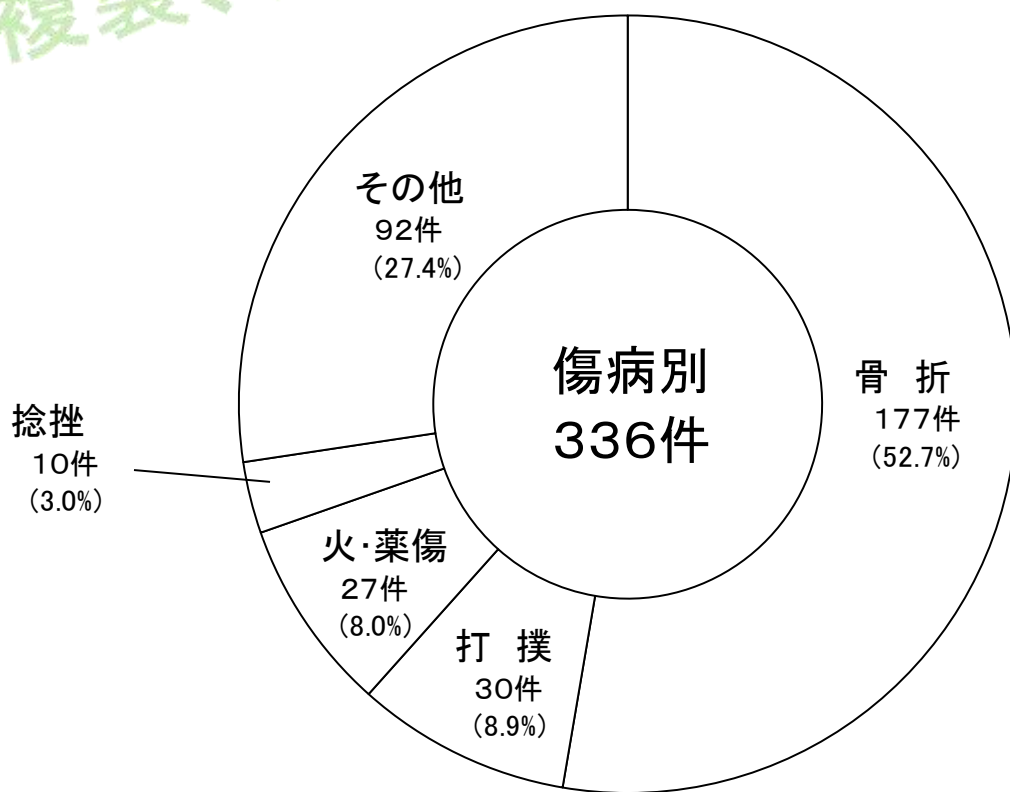
複製、無断転載を禁止



〔傷病別〕

	'81~'11	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	合計
骨折	148	2	4			3	5	4	2	4	5	177
打撲	26							1		1	2	30
火・薬傷	25		1							1		27
捻挫	8					1				1		10
その他	70		1	1	2	1		5	4	4	4	92
合計	277	2	6	1	2	5	5	10	6	11	11	336

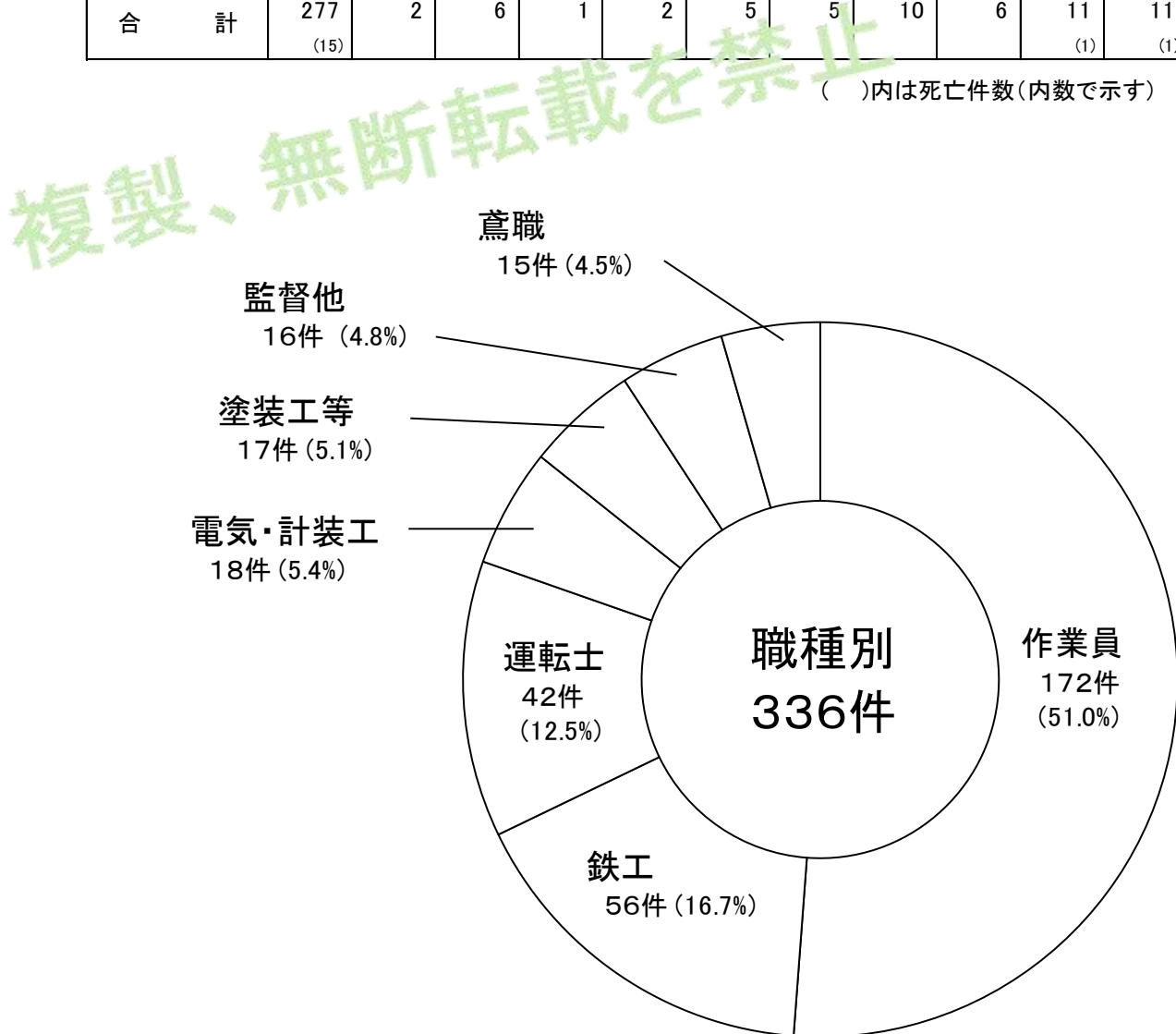
複製、無断転載を禁止



〔職種別〕

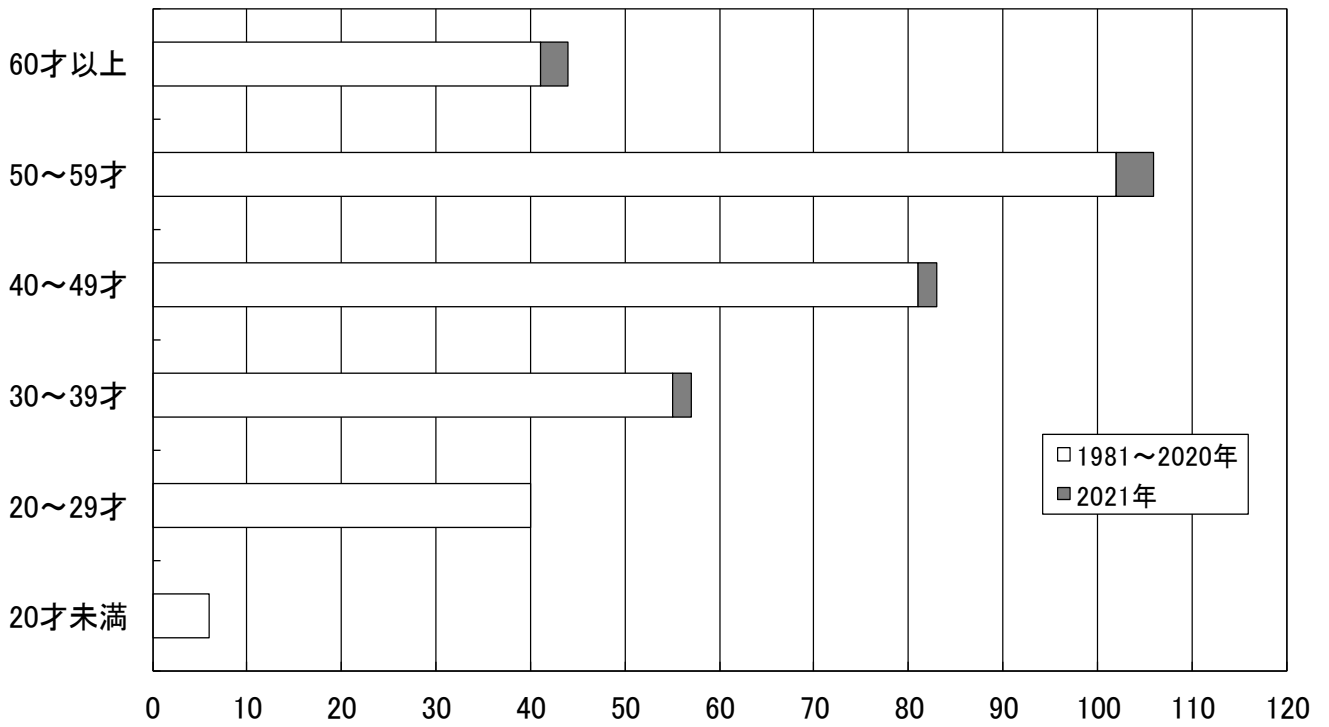
	'81~'11	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	合計
作業員 (包装・運搬・清掃等)	137 (12)	0	5	1	2	4	3	4	5	4	7 (1)	172 (13)
鉄工 (組立・製缶・配管・溶接等)	50 (1)	0	1	0	0	0	0	3	1	1		56 (1)
運転士 (クレーン・トラック・リフト等)	34	1	0	0	0	0	0	2		3	2	42
電気・計装工	16	1	0	0	0	0	0	0			1	18
塗装工等 (含む大工・左官)	17 (1)	0	0	0	0	0	0	0				17 (1)
監督他	11	0	0	0	0	1	1	0		3 (1)		16 (1)
鳶職	12 (1)	0	0	0	0	0	1	1			1	15 (1)
合計	277 (15)	2	6	1	2	5	5	10	6	11 (1)	11 (1)	336 (17)

()内は死亡件数(内数で示す)

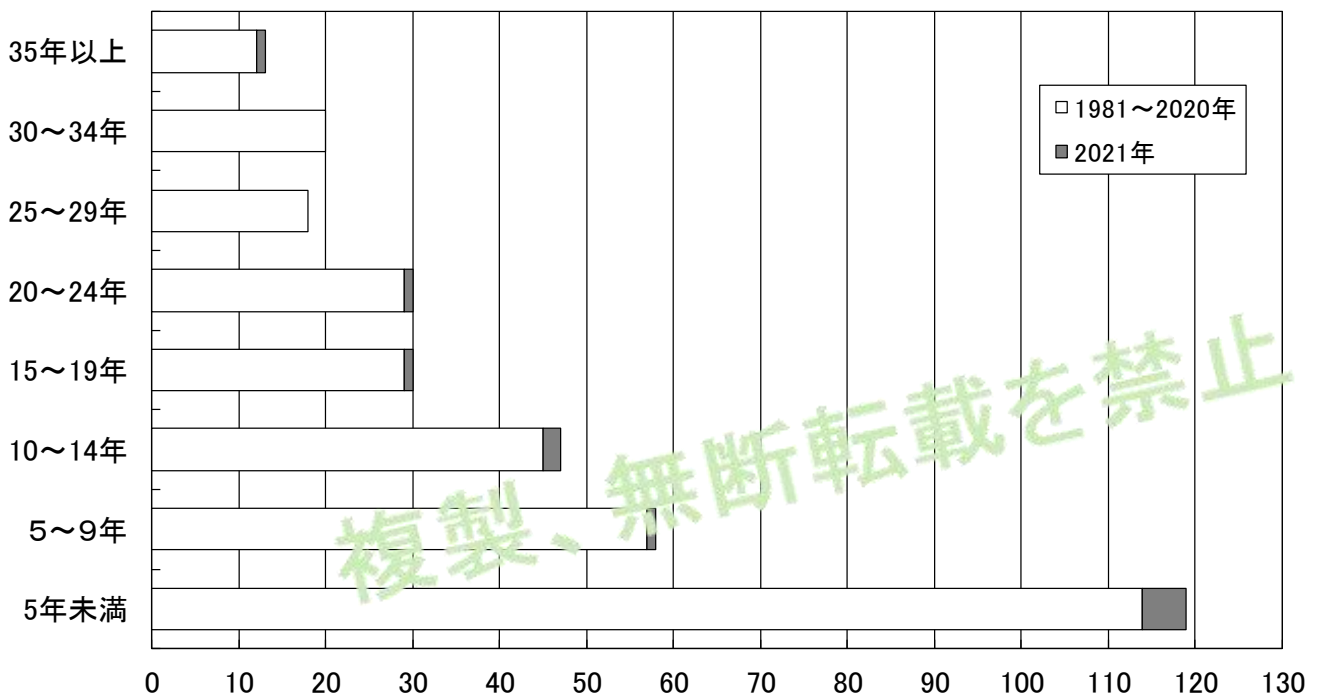


複製、無断転載を禁止

〔年齢別〕



〔経験年数別〕



複製、無断転載を禁止

〔度数率および強度率〕

		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
四日市 コンビナート 協力会社 (連絡協)	度数率	0.16	0.44	0.08	0.17	0.36	0.34	0.76	0.43	0.80	0.81
	強度率	0.02	0.01	0.01	0.00	0.02	0.03	0.03	0.00	0.72	0.57
	休業件数	2	6	1	2	5	5	10	6	11	11
	損失日数	196	135	174	36	260	467	398	67	9,908	7,744
	延労働時間数	1,239	1,359	1,249	1,198	1,380	1,478	1,308	1,406	1,375	1,360
全産業	度数率	1.59	1.58	1.66	1.61	1.63	1.66	1.83	1.80	1.95	2.09
	強度率	0.10	0.10	0.09	0.07	0.10	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09
建設業	度数率	0.83	1.25	0.91	0.92	0.64	0.81	1.09	1.69	1.30	1.39
	強度率	0.05	0.23	0.07	0.21	0.11	0.18	0.30	0.29	0.24	0.41

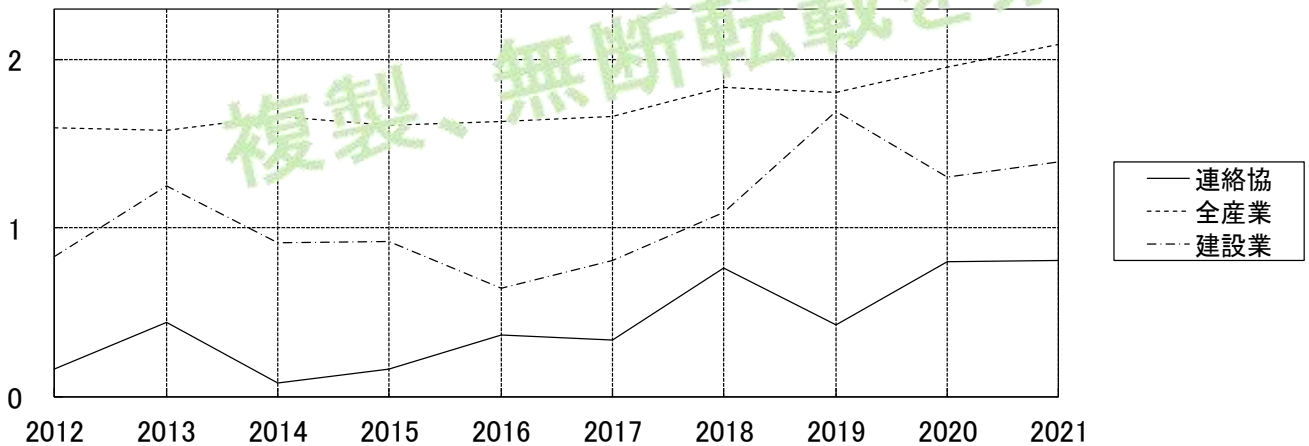
〔注〕1. 度数率には不休労災を含まない。

2. 全産業・建設業は、厚生労働省の統計による。

3. 協力会社は四日市コンビナート地域防災協議会の災害統計による。

4. 連絡協延労働時間数の単位は万時間。

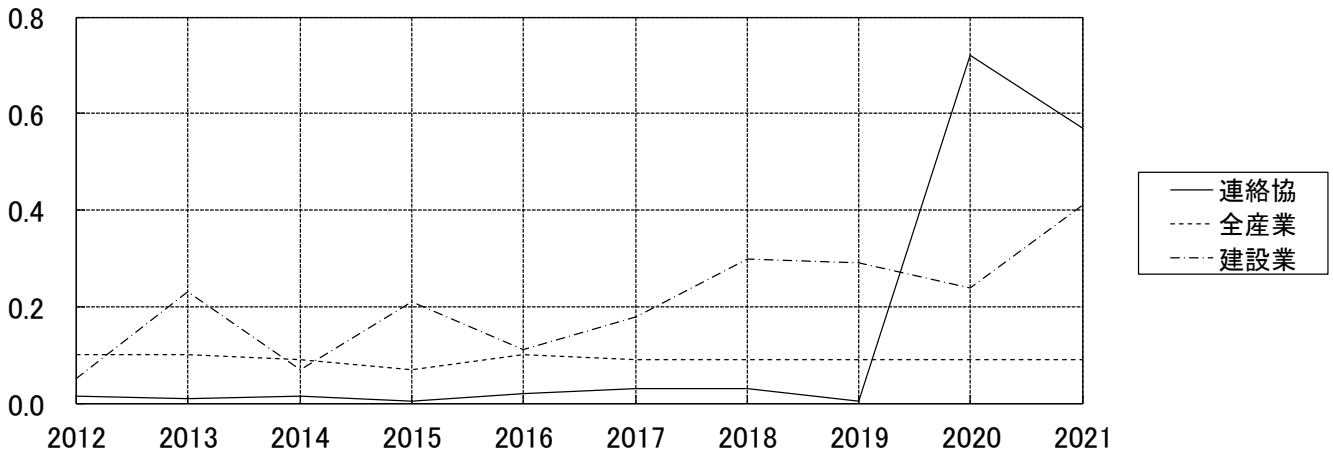
〔度数率の推移〕



$$\text{度数率} = (\text{死傷者数} / \text{延労働時間数}) \times 1,000,000$$

(100万延労働時間当たりの労働災害による死傷者数をもって災害の頻度を表したものの)

〔強度率の推移〕



$$\text{強度率} = (\text{労働損失日数} / \text{延労働時間数}) \times 1,000$$

(1,000延労働時間当たりの労働損失日数をもって災害の大小の程度を表したものの)

1984～2021年不休業災害425件の分類

〔型別〕

	'84～'11	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	合計
はさまれ、巻き込まれ	53	3	5	1		2	5	4	6	3	5	87
切れ、こすれ	38	1	1	1	1	5	1	1	3	3	4	59
高温・低温の物との接触	21	1	3	1	2	2	3	8	5	1	3	50
有害物等との接触	24	1	1		2	4	4	2	5	1	6	50
転倒	18	3	1	1		5	4	3	1			36
飛来、落下	22	1	1	1		2	1			3	4	35
墜落、転落	25			1	2	1	1	1	1			32
動作の反動、無理な動作	12	2	1				2			2	1	20
激突され	6	1	2	2	1		1	2		2	2	19
激突	11	1	1		1	2		1				17
破裂	5		1									6
崩壊、倒壊	2			1				1				4
踏み抜き	3								1			4
感電	1									1		2
交通事故(その他)	1											1
交通事故(道路)												0
おぼれ												0
爆発												0
火災												0
その他							2				1	3
分類不能												0
合計	242	14	17	9	9	23	24	23	22	16	26	425

